

ひとときを過ごしました。また峠では、信越トレイルを歩く人たちにも出会いました。

◇柳原地区運動会

8月30日(日)に予定していた地区市民運動会は衆議院選挙投票日と重なったため中止となりました。楽しみにしていた皆さん、来年の参加をお待ちしています。

富倉

◇富倉地区「区民旅行」



7月19日(日)総勢35名の区民旅行で氷見温泉に行ってきました。心配された雨も小ぶりとなり、高岡大仏などを見学し、昼食は海の幸をいた

だきました。区民総出の旅で親睦も深まりました。

外様

◇第5回外様地区球技大会

7月26日(日)に開催され、ゲートボール、卓球、ソフトバレーボール、フットサルの4種目を行いました。

優勝 法寺
準優勝 中曽根
第3位 顔戸



◇公民館前の花壇が満開



昨年、有志の皆様が市から花の苗をいただき、植えていただきました。有機たい肥も効果抜群で、秋まで公民館に花を添えてくれそうです。

◇ふれあいバスハイク

栗岩英治先生の足跡と七味温泉

9月4日(金)に、外様出身の地方史研究者栗岩英治の足跡を中心に県立歴史館で開催される「信濃史料」刊行完結40周年記念展を見学します。

常盤

◇第1回常盤地区公民館・育成会ユーススポーツ大会

(7月12日実施、20チーム参加) 大人も子ども也大勢参加し楽しめるドッジビー種目で対戦しました。結果は次のとおりです。



優勝 小沼Cチーム

準優勝 小泉Aチーム
第3位 下水沢Bチーム
☆常盤地区は小中学生が多いです。205人もの参加があり育成会で準備した参加賞が不足し慌ててしまいました。

◇ときわ塾野外学習会

「千曲川を歩く」

(7月18日実施 参加者27人)



『村史ときわ』の執筆・編集をされた故河内八郎先生の口癖は「郷土の歴史を知ろう」でした。

そこで、今年は恵みの川であると同時に洪水の川、常盤の歴史に今も大きな影響を与える千曲川について学びました。



☆小沼「明徳寺」に保管されていた千曲川の河道変動がわかる古絵図を見せていただきました。常盤には古文書・絵図がたくさん残されています。

◇常盤地区大運動会

・日時 9月6日(日)

午前8時30分から

・場所 常盤小学校グラウンド
※先月号の運動会が変更されました。

◇常盤地区敬老会

9月21日(月・敬老の日) 午後2時から常盤公民館を会場に開催予定です。

※詳しくは、常盤公民館までお問い合わせください。

太田

◇「押し花講習会」開催

8月7日

(金)に、大熊こゆき先生を講師に迎え、バックハンガーやペンダントを作りました。



◇第2回「信越トレイルを歩こう」を開催します。

8月30日(日) 湧井から仏ヶ峰登山口まで歩きます。

「飯山の人々や習慣にふれて」

マイ★☆☆
オピニオン
意見・私見



瑞穂公民館専門部員

小笠原 亮

私は、東京で生まれ育ちましたが、縁があり瑞穂地区に結婚出産を機に妻の両親と一緒に住む事となりました。

飯山にきて、一番感じた事は、人の温かさ、心の豊かさでした。こちらにきて、まず驚いた事は、見ず知らずの人を何の戸惑いも無く「まあ上がって」と茶の間に通し、お茶を出すということでした。さらに、何度か用事などで寄った家では、お茶どころではなく夕食のすすめなどといったことなどに驚きの連続でした。人を暖かく迎える習慣、並びに、人に対し純粋な気持ちで接するというのが、いまだ残されているのだなと

嬉しく感じました。又、近隣の人々の助け合いやお互いを思いやるという気持ちがあり、農繁期には、近所の家の手伝いをして、その代わりに自分の家の手伝いをしてもらう、そんなちよつとした気遣いがまだ残っている。そのようなことは、昔の日本では当たり前の事であり、今の日本人が忘れかけていることのように思っています。

これからも、近所の人々の助け合いや思いやり、又、人に対する純粋な気持ちを大切に、人の温かさ、心の豊かさが、若い世代さらに子供の世代にも受け継がれていけばいいと思います。

(人物紹介)

小笠原さんは今年度から瑞穂公民館専門部員として活躍しており、何事にも前向きな好青年です。
瑞穂公民館主事 手塚



「クラブサークル発表会」

マイ★☆☆
オピニオン
意見・私見



7月5日 常盤公民館で「第29回クラブサークル発表会」(当たり前ですが、29年間続いているということです)が行われ、17団体が歌や踊り、楽器の演奏など、日ごろの練習の成果を披露されました。

私は公民館専門部員として、2回目の参加でしたが、2年間発表会を見させていだいて感じたことは、みなさん本当に心から楽しんで

やっていたり楽しんでいるのだなということ。17団体と一口に言っても、本当に様々な団体であり、それぞれの団体が、それぞれの楽しみ方で活動が続けられているのだなと思いました。中には、メンバーのみなさんが飲むことが大好きで、練習もさることながら、事あるごとに、いっぱい(沢山の意?)飲んで、親睦を深めているというグループや、ボランティア活動として、デイサービスセンターへ訪問して演奏されているグループ、また、今回おぼあちゃんに参加できなかったのが、残念でしたが、小学生の姉弟とご両親で音楽を楽しんでいらつしやるご家族もあり、日ごろから充実した活動をされているようすがわかりました。

また、小学生の女の子を中心としたダンスや歌のグループから、今回八十九歳と七十七歳の男性お二人で参加されたカラオケ同好会と、出演者の年齢層も幅

広く、老若男女が一堂に集い、楽しめるって、素晴らしいことだなと思いました。それにしても人生の半分を生きてきて、なんの趣味も特技もない私・・・みなさんの生き生きした表情を見せていただくにつけ、なんだか怪しい気持ちに・・・よし!私も何か見つけるぞ!と心に誓った7月5日になりました。

(自己紹介)

前述の通り、特筆すべき趣味・特技はありませんが、何にでも感動する純粋(?)な心を持っていきますので、常盤公民館で小さな感動をたくさんいただいています。

